

パルモディア錠0.1mg

【この薬は？】

販売名	パルモディア錠0.1mg PARMODIA TAB. 0.1mg
一般名	ペマフィブラート Pemafibrate
含有量 (1錠中)	0.1mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するとき特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、高脂血症治療剤と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、核内受容体（PPAR α ）に結合し、標的となる遺伝子の発現を調節することで、血液中のトリグリセライド濃度の低下、HDL-コレステロール濃度を上昇させ、高脂血症を改善します。
- ・次の病気の人に処方されます。

高脂血症（家族性を含む）

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にパルモディア錠に含まれる成分で過敏症のあった人
 - ・肝臓に重篤な障害のある人、肝硬変の人、胆道閉塞のある人
 - ・腎臓に中等度以上の障害のある人
 - ・胆石のある人
 - ・妊婦または妊娠している可能性がある人
 - ・シクロスポリン、リファンピシンを使用している人
- 次の人は、慎重に使う必要があります。使い始める前に医師または薬剤師に告げてください。
- ・肝臓に軽度の障害がある人、または過去に肝臓に障害があった人
 - ・腎臓に軽度の障害がある人
 - ・過去に胆石があった人
 - ・HMG-C o A還元酵素阻害薬を使用している人
 - ・高齢の人
- この薬には併用してはいけない薬[シクロスポリン（サンディミュン、ネオーラル）、リファンピシン（リファジン）]や、併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

一回量	0. 1 mg（1錠）
飲む回数	1日2回（朝・夕）

* 1回0. 2mg（2錠）を1日2回まで増量されることがあります。

- ・肝臓に軽度の障害がある人や過去に肝臓に障害があった人は、その症状や状態によって飲む量が減量されることがあります。
- ・腎臓に軽度の障害がある人は、その症状や状態によって低用量から飲み始めたり、飲む回数を減らしたりすることがあります。

●どのように飲むか？

- ・コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

- ・決して2回分を一度に飲まないでください。
- ・飲み忘れた場合は、気がついたときに、1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして次の時間に1回分を飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

- ・異常を感じたら医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・使用中は血中の脂質値を定期的に検査し、治療に対する反応が認められない場合には投与が中止されます。
- ・使用中は、定期的に肝機能の検査やLDL-コレステロール値の検査が行われます。
- ・腎臓に障害のある人は、急激な腎機能の悪化を伴う横紋筋融解症があらわれることがあるので、この薬の使用にあたっては腎機能検査が行われます。
- ・腎臓の機能に関する臨床検査値に異常が認められる人に、HMG-C o A還元酵素阻害薬（プラバスタチンナトリウム、シンバスタチン、フルバスタチンナトリウムなど）を併用する場合には、急激な腎機能の悪化を伴う横紋筋融解症があらわれることがあるので、定期的に腎機能検査等が行われます。筋肉の痛み、脱力感などの症状があらわれた場合には医師または薬剤師に相談してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人は、この薬を使用することはできません。
- ・授乳している人は授乳を中止してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。


このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
横紋筋融解症 おうもんきんゆうかいしょう	手足のこわばり、手足のしびれ、脱力感、筋肉の痛み、尿が赤褐色になる

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用の表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	脱力感
手・足	手足のこわばり、手足のしびれ
筋肉	筋肉の痛み
尿	尿が赤褐色になる

【この薬の形は？】

形状	  
直径	7.1 mm
厚さ	2.9 mm
重さ	125 mg
色・剤形	白色、 円形の割線入りフィルムコーティング錠
識別コード	パルモディア 0.1
PTP シート	

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	ペマフィブラート
添加物	乳糖水和物、クロスカルメロースナトリウム、結晶セルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、クエン酸トリエチル、軽質無水ケイ酸、酸化チタン、カルナウバロウ

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：興和株式会社 (<https://medical.kowa.co.jp/>)

くすり相談センター

電話：0120-508-514

03-3279-7587

受付時間：9:00～17:00（土・日・祝日・弊社休日を除く）